

手の届く里山暮らし

益子町移住・定住体験ツアー企画 第2弾

益子でつくる、自分に合った家と暮らし

テーマ：ましこで暮らす人に会いに行くツアー

北関東、栃木県と茨城県の県境にある小さな田舎町、益子。陶芸の里として知られ、ものづくりをする人が沢山暮らしている町です。そんな町の人の暮らしには魅力とヒントがたくさん。ぜひ、体験ツアーに参加して新しい暮らし方を見つけてみませんか？

開催日 | 2018年2月25日(日)
11:00~15:30

※真岡鐵道益子駅集合・解散となります。

募集定員 | 8組(16名程度)・参加費無料

※益子までの往復交通費は自己負担となります。

※お子様同伴の場合は申込時にお知らせください。

各訪問先で移住の話、起業の話、セルフビルドの話などを伺えます。また、益子町の移住支援事業のご紹介もいたします。

訪問先 ※予定です。都合により変更になる可能性もございます。

① 週末食場 SONO蛸(そのひぐらし)

益子焼や、オーナーである西村俊彦の器をみなさんに知ってもらいたいという想いからオープンした、土・日限定のカフェです。建物も、器も、食事も手作りにこだわり、時間を忘れて、ゆっくりとさせていただけるようにと営業しています。

※ランチ会場になります。

② Clay Studio 陶芸家 横尾聡・浅田恵美子夫妻

京都で学び、1977年に益子で独立した横尾さんと浅田さんご夫妻。オブジェから日常使いの器を土、磁器と素材と表現を変えながら作り続けています。作陶をしながらも家作り(ハーフセルフビルド)や様々な趣味を楽しんで暮らしています。最近では自宅にギャラリースペースをオープンしました。

③ 板野邸 板野修次(益子町役場職員)

岡山県出身。大学が宇都宮だったこともあって益子で就職し、15年。昨年念願のマイホームを町内に建築しました。家を作るに当たっては友人知人の協力を得ながら自身で漆喰壁塗り挑戦するなどこだわりを追求したとの事です。出勤前に二人の息子さんと共に近所の公園で散歩するなど、のびのびと子育てをされています。

栃木県益子町

アクセス方法



●東北自動車道栃木都賀JCT→北関東自動車道真岡IC→国道294号線または121号線で益子まで。ICより約25分



●東北本線(JR宇都宮線) | 宇都宮線(または宇都宮線直通湘南新宿ライン)で小山駅まで→小山で水戸線に乗り換え下館駅まで約26分→下館で真岡鐵道に乗り換え約45分で益子駅着



●やきものライナー 秋葉原一笠間一益子 料金2000円(片道)お得な2枚チケット3500円(片道あたり1750円)
(1人で往復に使っても、2人で1枚ずつ使ってもOK。2枚チケット1枚で小児2名様のご利用もできます)

主催 | 益子町企画課
<http://www.town.mashiko.tochigi.jp>
申込先 | 有限責任事業組合 オフィスマシこのね
問合せ | Tel 080-1188-7603/Fax 0285-81-7166
E-mail info@office-mashikonone.jp